

土地買取希望申出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先) 宇都宮市長

申出をする者	住所	〇〇〇市〇〇〇町〇〇〇番地〇
	氏名	宇都宮 太郎 (法人の場合は法人の名称及び代表者の氏名)

公有地の拡大の推進に関する法律第5条第1項の規定に基づき、下記により申出します。

記

1 土地に関する事項

所在及び地番	地目	地積	当該土地に存する所有権以外の権利		
			種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
〇〇市〇〇町〇〇番	宅地	〇〇〇m ²	抵当権 など	設定日 など	〇〇市〇〇町〇〇番 〇〇銀行株式会社
筆数が多いときは、別紙でも可					
合計		〇〇〇m ²			

2 当該土地に存する建築物その他の工作物に関する事項

所在及び地番	用途	構造の概要	延べ面積	当該工作物の所有者の氏名及び住所	当該工作物に存する所有権以外の権利		
					種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
建物がある場合は、記載					抵当権 など	設定日 など	〇〇市〇〇町〇〇番 〇〇銀行株式会社

3 買取り希望価額

	土地	建築物その他の工作物	合計
買取り希望価額	〇〇〇, 〇〇〇円	一円	〇〇〇, 〇〇〇円

4 その他参考となるべき事項

◎ 添付書類・・・位置図、案内図、公図、登記事項証明書、委任状 (代理の人が手続きを行う場合)

備考

- 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により、その現況を記載すること。
- 「地積」の欄には、土地登記簿に登記された地積を記載すること。実測地積が知れているときは、当該実測地積を「地積」の欄にかっこ書きで記載すること。
- 「内容」の欄には、存続期間、地代等当該権利の内容をできる限り詳細に記載すること。
- 申出する者、土地に存する所有権以外の権利を有する者又は当該土地に存する建築物その他の工作物に関し所有権を若しくは所有権以外の権利を有する者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。